



# 学校だより

郡山市立多田野小学校  
第21号  
令和6年9月20日(金)  
文責：校長 宗像善吉



## 民報出前授業

8月9日(月)に5年生は、社会科学の学習で福島民報社の皆さんをお招きし、新聞の役割についてお話をいただきました。4年生のときは、国語の学習で新聞の役割や特長、文章の書き方などについて学びました。今年も、メディアリテラシーも含め、情報の確かさや新聞のもつ良さや正確性などについても学ぶ機会がありました。インターネットの普及により新聞を購入している家庭は毎年減少傾向だということです。



便利なインターネットですが、いわゆる「フェイクニュース」も出回り記事の信ぴょう性が疑われることもしばしばです。新聞は、信頼のおける正確な情報が伝えられているということも学びました。



## ひょっこ踊り

10日(火)の5校時に1～3年生が体育の表現の授業で、「ひょっこ踊り」を体験しました。講師として、逢瀬ひょっこ愛好会から13名の会員の皆様においでいただきました。子どもたちは、最初に多目的室で、今までの活動の様子やひょっこ踊りにまつわる歴史などについてDVDを見せていただきました。多田野小では、6年ぶりの開催ということで、今の6年生が



1年生で参加して踊る姿が見られました。DVDを視聴した後は、体育館に移動してよいよ体験です。一人ひとり衣装とお面をつけてもらい、リズムに合わせて踊ります。基本は、「腰を落として足を開き、リズムに合わせて手をグーパーと開いたり閉じたりする」とのことだそうです。子どもたちは音楽に合わせて、楽しそうに踊っていました。来年も体験したいという感想が聞かれました。

## 交通安全教室

11日(水)には、交通安全教室が開かれました。今年も1～3年生は、学校北側の道路を使って安全な歩行について学びました。4～6年生は、自分の使っている自転車を持ってきて、自転車の点検の仕方、安全な乗り方について学びました。下学年には、保護者の方々が応援してくださり、子どもたちの安全を見守っていただきました。上学年では、郡山北警察署交通第一課の2名の署員の方においでいただき、自転車に乗る時のポイントや実技の指導をいただきました。自転車に乗る前に、自転車点検のポイント「ぶたはしゃべる」を子どもたちが実践できるよう、ご家庭でもお声がけいただければ幸いです。



明日から、また3連休になります。子どもたちは自転車に乗って出かけたり家族で車に乗って出かけたりすることがあると思います。交通事故には十分に気をつけ「自分の命は自分で守る」ようお声がけください。

## 昔話と多田野の伝説

12日(木)に語り部の先生をお招きして3年生は昔話を4年生は多田野の伝説をお聞きしました。先生には、毎年ご来校いただき、3、4年生が話をお聞かせいただいております。



今年の3年生は、「極楽と地獄」「へったれよめ」「うそつきじいさん」などのお話を、4年生は、「メリーさんのお話」「安積野開拓と一本の水路」などを聞きました。「安積野開拓と一本の水路」は、伝説ではなく、日本三大疏水の一つに数えられる安積疏水の紙芝居でしたが、子どもたちも実際に調べたり見学したりした内容なので、うなずきながら興味深く聞くことができました。



(裏面に続く)

## デジタル新聞を読んで

夏休み中にデジタル新聞を読んだ感想を送ってくれた5年生(後半)の感想です。どんな記事が目にとまり、どんな感想をもったのでしょうか。

### 『リカ活』あふれる福島愛 7/24日(火)

この記事を読んで思った事は、2つあります。1つは、「リカ活」が人気を集めていたのを知らなかったことです。周りでは流行っているらしいけど、私は知りませんでした。2つ目は、さとみさんが、もっと福島のことをリカちゃんと一緒にInstagramでのごせて欲しいなと思いました。例えば、白鳥号のこともInstagramで載せて欲しいと思いました。

5年

### 「オリンピック女子サッカー」 8/4日(日)

8/3に行われたサッカー女子で日本対アメリカが準々決勝戦で戦いました。前半と後半どちらもゴールに入れられませんでした。延長戦でアメリカがゴールを決め0-1で日本が準々決勝で敗退しました。

5年

### 「恐竜の化石 新種だった！」7/27日(金)

兵庫県内の地層で2010年に見つかった恐竜の化石が新属新種だと分かったそうです。化石は約1億1000万年前の白亜紀前期の地層から見つかった小型の獣脚類恐竜だそうです。

私はこの記事を読んで約1億1000万年前も昔の恐竜の化石の新種が見つかるのはとてもすごいことだなと思いました。

5年

### 「難民選手団に 初のメダル」8/16日(金)

ジャンクガンバ選手が、15才でボクシングをやって才能が開花したのがすごいと思いました。

5年

### 「笑顔で前向きに取り組もう」8/8日(木)

小中学校で頑張ってきた北口はるかさんに笑顔でいることでよいことも呼び寄せるといふ北口はるかさんの母が言っていたりして自分もそうしてみようかなと思いました。

小学生の頃にたくさん習い事をしていて将来に繋がっているということだったので凄いなと思いました。

5年

### 「心の底からラッキー」 8/26日(月)

5年ほど前のある競技会場の出来事が母の印象に残っている。胴体に巻いたベルトに装具で右手を固定し、ラケットを左手で握る息子が、他校の女子に「かわいそう」と言われた。母の玲子さん(52)も「『かわいそう』」思ったり落ち込んだりしませんでした。心の底からラッキーだと思っています。」

この新聞を読んでかわいそうだとされても落ちこまないということからすごくポジティブなんだと思い、元気をもらったような気がしました。

5年

### 「私は若年性認知症の本人です。」

8/27日(火)

永井三彦さんは、後ろに並ぶ女性に舌打ちされてかわいそうだと思います。

5年

今までパリオリ・パラリンピックに関する記事が目にとまった子どもたちも多かったようですが、今回は、福島に関する記事や恐竜の化石に関する記事など、いろいろな記事に触れて、それぞれ感想を持つことができました。自分の知らないことが、日本で、世界で起こっている。新聞などでそれを知って何かを感じることは、とても大事なことです。広い視野でいろいろなことを知り、自分に生かすことのできる出会いがあるかもしれません。

